

科目名	運動器・頭部							年度	2026
英語科目名	Exercise device / the head							学期	前期
学科・学年	柔道整復科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	有山敦士、宮本功三、後藤晃弘、青木伊之、杉本知、加藤健太、秋田雄大	教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）		
【科目の目的】 個々の骨、筋の形状、骨格構成、体表携帯との関係とそれらが構成する頭部の全体構造とそれらの立体的な構成のイメージおよび機能の調節機構、骨格とその連結を理解し、各器官の名称、位置、運動する筋の支配神経を正しく述べ、構造を機能に関連付けて理解する。									
【科目の概要】 外傷を学ぶ上で欠かすことのできない運動器の基礎について学びます。									
【到達目標】 頭部の各々の骨格、筋の構造とその三次元的イメージの構築、骨と骨との連結(関節)の構造と機能、それらが構成する頭部の全体構造とそれらの立体的な構成を説明できるようになることと、骨格筋の起始、停止、支配神経および作用を理解し説明できるようになることを到達目標とする。									
【授業の注意点】 医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きや学生の状況などを概説するので、自分でも情報を収集し起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	骨の名称について大変よく理解している	骨の名称についてよく理解している	骨の名称についてまあまあ理解している	骨の名称についてあまり理解していない	骨の名称について全く理解していない				
到達目標 B	連結部分について大変よく理解している	連結部分についてよく理解している	連結部分についてまあまあ理解している	連結部分についてあまり理解していない	連結部分について全く理解していない				
到達目標 C	筋の起始、停止について大変よく理解している	筋の起始、停止についてよく理解している	筋の起始、停止についてまあまあ理解している	筋の起始、停止についてあまり理解していない	筋の起始、停止について全く理解していない				
到達目標 D	筋の作用について大変よく理解している	筋の作用についてよく理解している	筋の作用についてまあまあ理解している	筋の作用についてあまり理解していない	筋の作用について全く理解していない				
到達目標 E	各器官について大変よく理解している	各器官についてよく理解している	各器官についてまあまあ理解している	各器官についてあまり理解していない	各器官について全く理解していない				
【教科書】 教科書（解剖学-社団法人全国柔道整復学校協会 監修-）に準拠する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		運動器・頭部			年度	2026
英語表記		Exercise device / the head			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	頭蓋の構成	頭蓋はどのように構成されているか	1 構成骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 構成骨の数	骨の数を理解する		
			3 各骨の連結	各縫合による連結を理解する		
2	脳頭蓋	脳頭蓋はどのように構成されているか	1 構成骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 構成骨の数	骨の数を理解する		
			3 構成骨の連結	各縫合による連結を理解する		
3	脳頭蓋	後頭骨・蝶形骨	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の形状を理解する		
			3 骨の連結	骨の連結を理解する		
4	脳頭蓋	蝶形骨	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の形状を理解する		
			3 骨の連結	骨の連結を理解する		
5	脳頭蓋	前頭骨・頭頂骨	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の形状を理解する		
			3 骨の連結	骨の連結を理解する		
6	脳頭蓋	側頭骨・篩骨	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の形状を理解する		
			3 骨の連結	骨の連結を理解する		
7	顔面頭蓋	顔面頭蓋はどのように構成されているか	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の数を理解する		
			3 骨の連結	各縫合による連結を理解する		
8	振り返り	脳頭蓋・縫合	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の形状を理解する		
			3 骨の連結	骨の連結を理解する		
9	顔面頭蓋	下鼻甲介・涙骨・鼻骨	1 構成骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 構成骨の数	骨の数を理解する		
			3 構成骨の連結	骨の連結を理解する		
10	顔面頭蓋	鋤骨・上顎骨・口蓋骨	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の形状を理解する		
			3 骨の連結	骨の連結を理解する		
11	顔面頭蓋	頬骨・下顎骨・舌骨	1 骨の名称	骨の名称を理解する	3	
			2 形状	骨の形状を理解する		
			3 骨の連結	骨の連結を理解する		
12	全体的頭蓋の内外面の構造	内外の頭蓋底	1 頭蓋底の構成	頭蓋底の構成を理解する	3	
			2 形状	頭蓋底の形状を理解する		
			3 頭蓋底の特徴	頭蓋底の特徴を理解する		
13	頭蓋の全体構造	頭蓋の前面・側面・泉門	1 頭蓋の構成	頭蓋底の構成を理解する	3	
			2 形状	頭蓋底の形状を理解する		
			3 頭蓋の特徴	頭蓋底の特徴を理解する		
14	振り返り	頭蓋・頭蓋底・泉門	1 顔面頭蓋	顔面頭蓋を理解する	3	
			2 頭蓋底	頭蓋底を理解する		
			3 泉門	泉門を理解する		
15	表情筋・咀嚼筋	顎関節・咀嚼筋	1 顎関節	関節の構成を理解する	3	
			2 表情筋	筋名・作用・支配神経を理解する		
			3 咀嚼筋	筋名・作用・支配神経を理解する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等